

## 5月24日：VN指数は大幅に調整 (VN-Index -1.49%)

- 本日のVN指数は下落して取引を開始した。昨晚発表された米経済指標が堅調だったことで利下げ期待が後退。これによる世界的な株安の影響が、ベトナム市場にも波及した。
- それでも前場には買戻しの動きがみられ、指数は一時的に回復した。
- ただ、市場心理は上昇に対し依然として懐疑的で、後場には再び売りに転じた。
- セクター別では、化学と石油ガスセクターのみが上昇した。
- 93銘柄が上昇、364銘柄が下落、43銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前営業日比52%増の35.4兆ドンであった。

### VN30指数は足を引っ張った (VN-30 -1.63%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、4銘柄が上昇し、25銘柄が下落、1銘柄が変わらずだった。
- BCM (-4.21%)、FPT (-4.07%) の下げ幅が大きかった。
- 上昇したのは、ACB (+2.81%)、GVR (+2.54%)、PLX (+1.74%)、STB (+0.53%) のみ。

### セクター・個別株の動き

- ITA (+6.88%) は、関連会社及び取締役会長であるダン・ティ・ホアン・イエン氏が株式購入登録をしたことで注目された。保有株は7311万株（定款資本の7.79%）から、1億1109万株（定款資本の11.84%）に増加する見通し。
- FTS (-3.40%) は増資のため、85.8百株を発行したことを発表した。
- 外国人投資家は1.5兆ドンの売り越しとなった。FPT (-4.07%) を筆頭に、MWG (-2.42%) や MBB (-1.54%) が大きく売り越された。一方、買い越しはFUEVFNND (-1.30%) がトップだった。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。